

第22回大原総合病院 登録医会総会を開催しました。

令和4年6月17日（金）一般財団法人大原記念財団 大原総合病院 第22回登録医会総会を開催しました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染対策にて Web によるオンライン開催となり、55名の登録医の先生方にご参加いただきました。

初めに登録医会 会長 藤原和雄 先生（藤原消化器科内科医院 院長）からご挨拶をいただき、続いて大原記念財団 佐藤勝彦 理事長と大原総合病院 小山善久 院長の挨拶の後、大原記念財団の各医療機関（大原総合病院、大原医療センター、清水病院、大原訪問看護ステーション）より、病院の紹介や医療機能のPRを行いました。

また、地域医療生活連携室からは紹介・逆紹介の現況報告や、当日紹介の迅速な受入体制の構築や心不全地域連携外来を報告いたしました。

講演会では、齋藤修一 副院長を座長に、大原総合病院 循環器内科 主任部長兼循環器センター長 國井浩行医師より「循環器疾患における最先端治療 ～大原総合病院の取り組み～」をテーマに、循環器疾患の最先端治療や大原総合病院で行っているカテーテル治療、心不全に対する取り組みについて講演しました。

ご参加いただきました先生方におかれましては、お忙しい中誠にありがとうございました。また、今回、登録医の先生方からいただきました貴重なご意見やご指摘につきましては、真摯に受け止め改善に向けて努めてまいります。今後とも、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



※登録医会総会 WEB 会場全体の様子



佐藤勝彦理事長



藤原和雄会長



小山善久院長

医療機関・施設	ご意見・ご要望	返答
いひふ・大腸いかり弘之 由美子クリニック 猪狩 由美子 先生	皮膚科常勤医がいてくださると大変嬉しいですが、以前、我妻先生、根本先生、齋藤先生と長い歴史があります。患者さんも多く希望しております。	ご迷惑をおかけして申し訳ございません。現在、皮膚科の常勤医師が入職される予定は無いため、ご要望にお応えできませんよう、努めてまいります。
きたむら整形外科クリニック 北村 拓也 先生	出欠通知をFAXでは無く、WEB上からメールなどでできないか。	ご意見ありがとうございます。ICT化とその活用については、今後強化していく予定です。FAX以外にも申し込みができるようなシステム構築を検討いたします。
さいとう医院 齋藤 孝一 先生	入院の受付をもう少し早く簡単にしていればありがたいです。	ご迷惑をおかけして申し訳ございません。スタッフの配置や業務の見直しを行い、入院受付時間を短縮させることで、早く入院できるように努めてまいります。
わり病院 渡邊 亜貴子 先生	当院入院中の患者さんが貴院を受診する際、当院の看護師の付き添いが求められるのですが、『状況に応じて』にして頂けると助かります。	ご負担をおかけして申し訳ございません。入院中の患者様ということで付き添いをお願いしております。今後の対応について検討いたします。
おおもり内科・循環器科 クリニック 渡辺 正之 先生	講演を後日拝聴したい。録画されたデータを送ってもらうことは可能か	お問い合わせいただきましてありがとうございます。録画のデータはお渡ししたしかねますが、発表用のスライドをお渡しすることは可能です。後日、郵送にてお送りいたします。
介護老人保健施設 聖・オリブの郷 樋口 郁夫 先生	今後とも施設入所者の急患受け入れをお願いします。	いつもお世話になっております。入所されている方の救急受診が必要な場合は、これまでと同様にご連絡いただきたいと思います。
大木内科医院 大木 厚 先生	covid-19のためだとは思いますが、もう少し入院を受け入れてください。	ご迷惑をおかけして申し訳ございません。隔離が必要な患者様が入院できる個室を増やしました。少しでも多くの患者様を受けられるように努めてまいります。

※登録医会総会開催にあたって、事前に伺っていた意見と回答になります。

7月より着任した医師を紹介させていただきます。

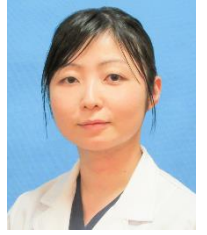
泌尿器科

氏名： なつや ひろき 夏谷 広樹
勤務施設： 大原綜合病院
出身地： 宮城県仙台市
専門： 泌尿器科
前勤務先： 福島県立医科大学
コメント： 令和4年7月より赴任しました、夏谷広樹と申します。泌尿器科医として、地域の陽に貢献できるように頑張ります。



外科

氏名： たきぐち ちあき 滝口 千晶
勤務施設： 大原綜合病院
出身地： 福島県福島市飯坂町
専門： 外科
前勤務先： 福島県立医科大学
コメント： 精一杯診療させていただきます。よろしくお願いいたします。



-Information-

令和4年5月6日（金）午後5時30分より、大原綜合病院5階 第1会議室で「第151回救急症例検討会」を開催しました。この勉強会は月1回行われ、今回が本年度第1回目の開催です。

発表者は、日当直研修時に実際に経験した事例を取り上げ、病名を伏せながら、主訴や検査数値、症状、画像などでプレゼンを行い、司会担当が参加チームの鑑別診断をナビゲートしながら正解を見つけていきます。研修医は5つのグループに分かれ、活発にカンファレンスを繰り広げながら鑑別診断を行っていきました。

プレゼンターの山田達也先生には、患者さまの病態や検査結果について研修医から多くの質問がありましたが、患者さまを実際に診察していた山田先生は質問に対する答えを的確に述べていました。一つひとつ丁寧な説明や、実際に心音を聞き比べてみるなど、初めての救急症例検討会参加となる1年次の先生にも分かりやすい発表でした。

また今回は、4月より新たに臨床研修センター特任指導医に着任いただいた、循環器内科主任部長國井浩行先生も参加していただきました。研修医からの質問にも答えていただき、さらに学びを深めることができました。

最後に副院長小児科鈴木重雄先生、総合診療科主任部長菅藤賢治先生からも、症例の振り返りや診断のアドバイスをいただき終了となりました。



【令和4年4月～令和4年6月までの実績報告】

- 紹介件数・・・1021件（1月当たり）
- 紹介率・・・88.1%（1月当たり）
- 逆紹介件数・・・674件（1月当たり）
- 逆紹介率・・・87.7%（1月当たり）
- 共同診療件数・・・5件（1月当たり）
- 高額医療機器共同利用件数・・・15件（1月当たり）
- 広域救急車搬送件数・・・252件（1月当たり）

大原記念財団の理念 人を愛し、病を究める

私たちは、すべての患者さまとご家族のために常に一步先を行く医療を探究し、優しさを持って最善を尽くす医療を実践することにより、地域から信頼される病院を目指します。

制作 大原綜合病院 総合患者支援センター
発行者 一般財団法人大原記念財団
理事長 佐藤 勝彦
電話 024(526)0371 ダイヤルイン
FAX 024(526)0935
代表 024(526)0300
住所 福島市上町6番1号

大原記念財団職員行動規範 10カ条

私たちは、

1. 医療安全を確立し、安心と信頼を獲得します。
2. 命の尊厳を深く理解し、患者さまの権利を尊重します。
3. 優しさを持ち、気づきの医療を実践します。
4. 人間性豊かな医療人となるよう、常に自己研鑽します。
5. 新しいことへの挑戦し、質の高い医療を創造します。
6. 医療人としての誇りを持ち、如何なる時も最善を尽くします。
7. 医療情報の共有と活用を促進し、得られた情報は厳格に管理します。
8. 地域社会に支えられていることを認識し、医療連携を推進します。
9. 相互に敬意を払い、連携を密にして組織的に行動します。
10. 未来への発展のために、健全経営を目指して努力します。